

平成30年度 長野県社会福祉士会・福祉まるごと学会 実践研究発表 募集要領

社会福祉士の専門性を再考する ～社会福祉士の誕生から30年を迎えて～

- 1 学会趣旨 社会福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、より複雑化・多様化する福祉課題の解決を目指し、社会福祉士として新たな実践モデルの展開が求められています。社会福祉士として実践を言語化することは、自身と会員相互の社会福祉実践の技量向上、さらには県内の福祉課題を社会に提言する機会となります。
本学会は、会員の多様な社会福祉実践の研究発表を行い、社会福祉士としての専門性を会員相互に再考するとともに、県民の人権と社会正義に則り、社会福祉の推進を目的に開催します。
- 2 企画運営 長野県社会福祉士会・福祉まるごと学会運営委員会（以下「学会運営委員会」）
- 3 応募資格 ① 原則として長野県社会福祉士会（以下「本会」）の正会員であること。
② 共同研究・発表も可能ですが、本会の正会員がいること。
③ 「7 要件手続」に従い、講座受講や提出物を期日までに提出できること。
※ 応募者が多数の場合は、基礎研修Ⅲを修了した方を優先する。
- 4 募集内容 実践研究発表の分野等は、生涯研修制度の6領域とする。
 - (1) 募集人数 18人（6領域×3人）
 - (2) 募集内容 ① 権利擁護（実践と課題、多職種連携、虐待対応、権利擁護への住民参加など）
② 生活構造（生活とは、自立とは、参加とは何か等社会福祉士の役割など）
③ 相談援助（援助困難事例、専門職のジレンマ、アウトリーチの実際など）
④ 地域支援（地域のサポート体制、多職種ネットワーク、社会資源創設活動など）
⑤ 福祉経営（法人の現状と課題、人事考課、リスクマネジメント、経営実践など）
⑥ 実践研究（実践活動と評価、災害ボランティア、累犯障がい者支援など）
- 5 応募方法 裏面の様式1により原則Eメールにて申込みください。
- 6 応募期限 平成30年2月28日（水）
- 7 要件手続 ① 専門研修「社会福祉士の研究発表・まとめ方講座」に参加
（3月24日（土）長野大学で開催予定）
② 講座に基づき、第1回 実践研究発表原稿提出 期限：4月20日（金）
③ 添削後、5月初旬までに応募者に返送
④ 添削後の第2回 実践研究発表原稿提出 期限：5月21日（月）
- 8 発表日時 平成30年6月9日（土）または16日（土） 13：00～15：00 長野市内
① 発表時間は、原則20分＋質疑応答5分。移動時間は5分とする。
② 発表の開始時間・会場は、応募内容により学会運営委員会が決定する。
- 9 奨励賞 会員の応募を奨励するために奨励賞（賞状・記念金品）を贈呈
① 奨励賞の贈呈審査対象者は、学会運営委員会が決定する。
② 審査方法、奨励賞等詳細は、学会運営委員会で検討する。
- 10 問合せ 長野県社会福祉士会事務局
（〒380-0836 長野市南県町685-2 長野県食糧会館6F）
TEL：026-266-0294 FAX：026-266-0339 E-mail：info@nacsw.jp

